

令和8年度不祥事根絶のための行動計画

【めざす教職員像】 自己研鑽する教職員（つづける） 連携・協働する教職員（つながる） 誠実・真摯な教職員（つくす）

私たち，三ツ城小学校の教職員は，法令・法規を遵守し，信頼される教職員・信頼される学校になります。

使命…私たちは、子どもたちを守り、育てます。  
公正…私たちは、不祥事を許しません。

遵法…私たちは、法令を遵守します。  
公開…私たちは、地域に開かれた学校にします。

東広島市立三ツ城小学校

校長 坂本 博司

| 区分                                 | 本校の課題  | 行動目標   | 取組内容   | 点検方法・時期  |
|------------------------------------|--|--|--|--|
| ◎自己研鑽する教職員<br>（つづける…<br>己に厳しくします）  | ○この程度なら許されるだろうと、不祥事に対して意識に甘さが見られる時もあり，教職員の規範意識のさらなる醸成が必要である。   | ○服務研修の方法や内容等を見直し，より体験的な研修を実施し，研修効果が実感できるようにする。   | ○国，県及び市からの情報を早急に周知し，服務研修を繰り返し実施する。<br>○各学年部が1年に1回以上，服務研修を担当し，教職員参加型・体験的な研修を推進する。<br>○名札裏へ「教育の原点」を表明し，全教職員が常時携帯することで意識づけを図る。  | ○行動計画（目標・内容）の振り返り（学年末）   |
| ◎連携・協働する教職員<br>（つながる…<br>相手を尊重します） | ○学校全体で挨拶の高まりを見せるため，教職員が率先して挨拶ができるようにする。また，挨拶から始まる人間関係を構築することで教職員間，保護者と教職員のつながりをもつことが必要である。                             | ○教職員が率先垂範で響く挨拶をする。   | ○児童よりも先に挨拶をするとともに地域の方にも感謝の気持ちを伝える挨拶を日頃から行う。  | ○行動計画の振り返り（学校評価）   |
| ◎誠実・真摯な教職員<br>（つくす…<br>時と場を守ります）   | ○勤務時間外在校時間が長い教職員がおり，東広島市立学校の教育職員の在校等時間の上限等に関する方針に基づき，在校時刻を厳守する必要がある。<br><br>○職員室，教室の机上等を整理し，個人情報情報の漏洩についての意識を高める必要がある。 | ○学年部等でお互いに声をかけ合い，健康に留意し，見通しをもちながら計画的に業務を推進する。<br>○働き方に対する意識改革を進めるとともに一人一人がマネジメントを推進していく。<br><br>○机上の整理及び教材庫等を整理し，個人情報情報の管理を徹底する。 | ○会議や学年部会等の時間を厳守し，時間内で終わるようにするとともに，学年部等での連携を密にし，年間を通して見通しをもった業務を行う。<br>○管理職や学年主任等が退校時刻 30 分前から声かけを行い，目標時刻に退校できるようにする。<br>○職員室，教室の机上等や，教室の棚，教材庫等を整理するとともに，データ管理を行い，情報漏洩防止に努める。 | ○入校・退校時刻記録<br>○日々の学年部での点検<br>○退校時に管理職・学年部で点検<br>○学期ごとの振り返り<br><br>○入校時の情報持ち出し簿への記入 |